# Acer プロジェクタ H7530/H7530D シリーズ ユーザーズガイド

Copyright © 2009. Acer Incorporated.

Acer プロジェクタ H7530/H7530D シリーズユーザーズガイド 元の問題 : 07/2009

このマニュアルの著作権は、Acer Inc. にあります。Acer Inc. に対する文書による許諾なしに、電 子的、機械的、光学的、手書き、その他の手段により本書の内容を複写、伝送、転写、検索可能 な形での保存、他言語への翻訳、コンピュータ言語へ変換することを禁止します。

ご注意

本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。

本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれな ど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。

本製品を運用した結果の影響については、上記2項にかかわらず責任を負いかねますのであらか じめご了承願います。

本製品のご購入時に決められた条件以外での製品およびソフトウェアの複製を行うことは禁じられています。

Acer プロジェクタ H7530/H7530D シリーズ

エデル米브		
レノル宙ち	•	

シリアル番号:\_\_\_\_\_

購入日:	

購入場所:\_\_\_\_\_\_

Acer および Acer logo は Acer Incorporated の登録商標です。その他の会社の製品名または商標 は、本書では識別目的のために使用されており、それぞれの会社に帰属しています。

「HDMI™、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLC の商 標または登録商標です。」

# 安全で快適にご使用いただくための 注意事項

この操作説明書をよくお読みください。本書を保管して、必要に応じて参照してく ださい。説明書に明記された、全ての警告と指示に従ってください。

#### クリーニングする前に製品の電源をオフにしてください

クリーニングする前に、コンセントから本製品のプラグを抜いてください。液体ク リーナーやエアゾールクリーナーを使用しないでください。クリーニングには、固 く絞った布を使用してください。

#### 電源プラグを抜き差しする際の注意事項

ACコンセントに電源プラグを接続する、または取り外す際に、次のガイドライン を守ってください。

- 電源装置を取り付けてから、電源コードをACコンセントに接続してください。
- プロジェクタは、電源コードを抜いた後で電源装置から取り外してください。
- システムに複数の電源が取り付けられている場合、電源装置から電源コード をすべて抜いてシステムから電源を取り外します。

#### 電源供給場所の確認

本機器をご使用になる前に、電源コンセントが、使用場所の近くにあることを確認 してください。本機器から電源コードを取り外す際には、必ず先にコンセントから 電源プラグを抜いてください。



- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、破損する恐れがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、本機器が安全で、安定した操作 を行うために、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバー を掛けたりしないでください。製品をペッド、ソファ、ラグまたはその他の類 似品の側に置いて、開口部を塞がないようにしてください。

本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供 されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。

いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。

- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。
- スポーツや運動が行われていたり、または振動のある環境下で本製品を使用しないでください。回転装置やランプが予期せずショートしたり、損傷する原因となります。

## 電力を使用する

- 本製品は、マーキングラベルに示されたタイプの電源から操作する必要があります。使用可能な電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力 会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードが踏まれる可能性のある場所に本製品を設置しないでください。
- 本製品に延長コードを使用する場合、延長コードに差し込まれた装置の合計 アンペア定格が延長コードのアンペア定格を超えないようにしてください。ま た、コンセントに差し込まれたすべての製品の合計定格がヒューズ定格を超 えないようにしてください。
- コンセント、テーブルタップまたはレセプタクルに多くのデバイスを差し込んで過負荷を掛けないようにしてください。システム全体の負荷は、分岐回路の負荷の80%を超えてはいけません。テーブルタップを使用する場合、負荷はテーブルタップの入力定格の80%を超えないようにする必要があります。
- 本製品のACアダプタには、3叉のアース用プラグが付属しています。プラグ はアースされたコンセントにだけ適合します。ACアダプタのプラグを差し込 む前に、コンセントが正しくアースされていることを確認してください。プラ グをアースされていないコンセントに差し込まないでください。詳細について は、電気技師にお問い合わせください。

著告!アース用ピンは安全のために用意されています。正しくアースされていないコンセントを使用すると、感覚や負傷の原因となります。

15

注:アースされたピンは、近くにある他の電気デパイスで生成された予期せぬ ノイズから保護するために提供されています。これらのノイズは本製品のパ フォーマンスの障害となります。

. . . . . . . . . . . . . . . . . . .

本製品は、付属の電源装置のコードセットでのみ使用してください。電源コードセットを交換する必要がある場合、新しい電源コードが次の要件を満たしていることを確認してください:取り外し可能タイプ、UL指定 /CSA 認定、タイプ SPT-2、定格 7A 125V 最小、VDE 認可または同等、4.6 M の最大長。

#### 製品の修理

本製品をご自分で分解、修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりす ると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべ ての修理はエイサー サポートセンターに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、エイサー サポートセンター に修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケース、内部パーツが破損した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない

注:操作指示の対象となっている調整のみ行ってください。不適切な調整を行 うと、損傷、故障の原因ともなり、製品を正常な状態に復元することが出来な くなる恐れがあります。

警告!安全上の理由で、部品を追加、交換する際は、純正部品以外は使用でき ません。その他の購入オプションについては、エイサーサポートセンターにお 問い合わせください。

お使いの本製品とその付属品には小さな部品や、精密部品が含まれています。それ らの部品はお子様の手の届かない場所に保管してください。

#### 安全に関する追加情報

- ランプの電源がオンになっているとき、プロジェクタのレンズを見つめない でください。強い光で目が損傷する場合があります。
- まずプロジェクタ、次に接続機器の電源をオンにします。
- 次の環境下に製品を設置しないでください。
  - 換気の悪い場所または密閉された場所。壁から少なくとも 50cm 離して設置し、プロジェクタの回りに適切な空気の流れるスペースを確保する必要があります。
  - 窓を閉め切った車内など、温度がきわめて高くなるような場所。
  - 湿度の高い場所、埃または煙草の煙の多い場所。これらは光学コンポーネントを汚染して製品寿命を縮め、画像を暗くします。
  - 火災警報機の近く。
  - 周辺温度が 40 ℃ /104 ℉ 以上。
  - 高度が 3000m 以上の高さになる場所。
- プロジェクタに何か異常が発生した場合、直ちにプラグを抜いてください。プロジェクタから煙、異音または異臭が出た場合、直ちに操作を終了してください。火災または感電の原因となります。この場合、直ちにプラグを抜きエイサーサポートセンターに連絡してください。
- 製品が壊れたり落としたりした場合、そのまま使い続けないでください。この 場合、エイサーサポートセンターに依頼して検査を行ってください。
- プロジェクタのレンズを太陽に向けないでください。発火する恐れがあります

- プロジェクタの電源をオフにするとき、プロジェクタが冷却サイクルを完了 したのを確認してから電源を切ってください。
- プロジェクタを操作中、急にコンセントを引き抜いたりプラグを抜いたりしないでください。ランプが破損したり、感電またはその他のトラブルの原因となります。最良の方法はファンの回転が完全に停止してからメインの電源をオフにすることです。
- 空気吹き出し口の格子や底板は熱くなっているため、触らないでください。
- エアフィルタが付いている場合は、頻繁に洗浄してください。フィルタ / 通気 スロットがごみや埃で詰まると、内部の温度が上がり故障の原因となります。
- プロジェクタを操作しているとき、通気口の格子をのぞき込まないでください。目を損傷する可能性があります。
- プロジェクタの電源がオンになっているときは必ず、レンズシャッターを開くかレンズキャップを取り外した状態にしてください。
- プロジェクタが操作されているときはプロジェクタのレンズを何かの物体で 塞がないでください。物体が過熱して変形したり、場合によっては火災の原 因となります。ランプを一時的にオフにし、プロジェクタまたはリモコンの HIDE(非表示)を押します。
- 操作中、ランプは高温になっています。交換のためにランプアセンブリを取り 外す場合、前もって45分間ほどプロジェクタを冷却させてください。
- 定められたランプの寿命を超えて、ランプを使用しないでください。まれですが、破損する場合があります。
- プロジェクタの電源プラグをつないだまま、ランプアセンブリや電子部品を 交換しないでください。
- 製品はランプの寿命を自動的に検出します。警告メッセージが表示されたら、 必ずランプを交換してください。
- ランプを交換するとき、装置を冷却し、交換に関するすべての手順に従って ください。
- ランプモジュールを交換した後、オンスクリーンディスプレイの「投射設定」
   メニューから「ランプリセット」機能をリセットしてください。
- このプロジェクタを分解しないでください。内部には危険な高電圧が流れており、危害が及ぶ可能性があります。ユーザーが修理できる部品はランプのみで、専用の取り外しカバーが付いています。修理は、エイサー サポートセンターにご依頼ください。
- プロジェクタを垂直に立てないでください。プロジェクタが倒れ、負傷したり、製品が損傷する原因となります。
- このプロジェクタは、天井に取り付けた場合のために倒立画像を表示することができます。プロジェクタの取り付けに際しては規定の市販天井取付キットのみを使用し、しっかり取り付けられていることを確認してください。

VCCI クラス B 情報技術装置 この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用する ことを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接 して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

ワイヤレス機能を使用する場合の動作環境 (オプション)

#### 警告!安全上の理由で、次の条件下で機械を使用しているとき、すべてのワイ ヤレスまたは無線通信デバイスの電源をオフにしてください。これらのデバイ スにはワイヤレス LAN(WLAN)、Bluetooth、3G が含まれます。

地域で施行されている特別な規制に従い、使用が禁止されているとき、または障害 または危険の原因となるときは常にデバイスの電源をオフにします。デバイスは、 正常な操作位置でのみ使用してください。本デバイスは正常に使用しているとき RF 被爆ガイドラインを満たしており、本デバイスとそのアンテナは体から 1.5 cm 以 上離して設置してください。デバイスに金属を含めず、体から上で述べた距離を置 いて設置する必要があります。

データファイルやメッセージを正常に転送するには、本デバイスがネットワークに 高品質で接続されている必要があります。場合によっては、そのような接続を使用 できるようになるまでデータファイルやメッセージの転送が遅くなることがありま す。

転送が完了するまで、上で述べた距離の指示に必ず従ってください。

デバイスの部品には磁気があります。 金属物質がデバイスに引き付けられ、補聴器 を使っている人は補聴器を付けた耳の傍にデバイスを近づけないようにしてくださ い。 クレジットカードやその他の磁気記憶メディアをデバイスの傍に設置しないで ください。それらのデバイスに格納された情報が消去されます。

#### 医療デバイス

ワイヤレス電話を含め、無線送信機器を操作すると不適切に保護された医療デバイ スの機能に障害を与えることがあります。医療デバイスが外部の RF エネルギーか ら適切にシールドされているかどうかを判断する場合、または何か質問がある場 合、医師または医療デバイスの製造元にお問い合わせください。これらの地域で課 されている規制に指示された場合、医療施設のデバイスの電源をオフにしてください。病院や医療施設は、外部 RF 転送に敏感に反応する装置を使用していることが あります。

ペースメーカー。ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーへの障害を避けるために、ワイヤレスデバイスとペースメーカーの間に 15.3 cm 以上の間隔を置くように推奨しています。これらの推奨は、ワイヤレステクノロジリサーチによる独自の研究および推奨に一致しています。ペースメーカーを付けている人は、次を実施する必要があります。

- デバイスは、ペースメーカーから常に 15.3 cm 以上離すようにしてください。
- デバイスのスイッチをオンにしているとき、ペースメーカーの傍にデバイス を近づけないでください。障害の疑いがある場合、デバイスの電源をオフにし て、移動してください。

補聴器 デジタルワイヤレスデバイスの中には、一部の補聴器に障害を及ぼすもの があります。障害が発生した場合、サービスプロバイダにお問い合わせください。

#### 重両

RF 信号は電子噴射装置、電子滑り止め(アンチロック)ブレーキシステム、電子速 度制御システム、およびエアバッグシステムなど、自動車の不適切に取り付けられ たまたは不完全にシールドされた電子システムに影響を与えることがあります。詳 細については、車両または追加された装置の製造元、またはその代理店にお問い合 わせください。正規の修理スタッフのみがデバイスを修理したり、車両にデバイス を取り付けることができます。不完全な取り付けや修理は危険であり、デバイスに 適用される保証を無効にすることがあります。車両のすべてのワイヤレス装置が正 しく取り付けられ、動作していることを定期的にチェックしてください。デバイ ス、その部品、または付属品と同じコンポーネントに可燃性液体、ガス、または爆 発性物質を入れて保管したり運んだりしないでください。エアバッグを搭載した車 両の場合、エアバッグが勢いよく膨らむことを忘れないでください。取り付けたワ イヤレス装置またはポータブルワイヤレス装置を含め、いかなる物体もエアバッグ の上の領域またはエアバックが膨らむ場所に設置しないでください。車載のワイヤ レス装置が不適切に取り付けられている場合、エアバッグが膨らむと、重傷を負う ことがあります。

飛行機に乗っている間、本デバイスは絶対に使用しないでください。飛行機に搭乗 する前に、デバイスのスイッチをオフにしてください。飛行機の中でワイヤレスデ バイスを使用することは飛行機の計器に悪影響を与え、ワイヤレス電話ネットワー クを混乱させ、違法でもあります。

#### 潜在的に爆発性の環境

潜在的に爆発性の環境にいるときはデバイスのスイッチをオフにし、すべての記号 と指示に従ってください。潜在的に爆発性の環境には、通常車両のエンジンをオフ にするように指摘される場所を含みます。そのような場所で火花が出ると爆発また は火災の原因となり、負傷したり最悪の場合死を招くことがあります。ガソリンス タンドのガスポンプの傍など、燃料補給地点ではデバイスのスイッチをオフにして ください。燃料貯蔵庫、倉庫、配送エリア、化学プラント、または爆破作業を行っ ている場所では、無線機器の使用に関する制限を守ってください。潜在的に爆発性 の環境のある場所は、しばしば(しかし常にではない)はっきりマークされている ことがあります。これには、船舶の主甲板の下、化学薬品の中継施設または保管施 設、(プロパンまたはブタンガスなどの)液化石油ガスを使用する自動車、空気に 穀物、粉塵または金属粉などの化学薬品または粒子を含む場所が含まれます。

### 聞く場合の注意

聴力を守るために、以下の指示に従ってください。

- はっきりと聞きやすい音量になるまで、音量を徐々に上げてください。
- 調整後は、音量レベルを上げないでください。
- 音量を高くしたまま、長時間にわたり音楽を聞かないでください。
- ロシの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

### 廃棄に関する指示

この電子デバイスを廃棄するとき、ゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に 抑え、地球環境を最大限に保護するため、リサイクルしてください。電気電子機器 廃棄物リサイクル指令 (WEEE) 規制の詳細については、<u>http://www.acer-</u> group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm にアクセスしてください。



## 水銀に関する勧告

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品の場合:



製品内のランプには水銀が含まれており、国または地方自治体の法に従ってリサイ クルまたは廃棄する必要があります。詳細については、エレクトロニクス産業協議 会 www.eiae.org までお問い合わせください。ランプ固有の廃棄情報については、 www.lamprecycle.org をチェックしてください。

## 重要事項の確認

## 使用に関する注意

推奨事項:

- クリーニングする前に製品の電源をオフにする。
- 中性洗剤で軽く湿らせた柔らかい布を使用して、ディスプレの筐体をクリーニングする。
- 製品を長期間使用しない場合、ACコンセントから電源プラグを抜く。

禁止事項:

- 通気用に設けられた装置のスロットと開口部を塞ぐ。
- 研磨剤入り洗剤、ワックスまたは溶剤を使用して装置を洗浄する。
- 次の状況下で使用する。
  - 極端な高温、低温または湿度環境。
  - 過度の埃やごみの出やすい地域。
  - 強い磁場を生成する機器の近く。
  - 直射日光にさらされる場所。

## 注意事項

装置の寿命を最大限に延ばすために、このユーザーズガイドのすべての警告、注意 事項およびメンテナンスに従ってください。

- ランプの電源がオンになっているとき、プロジェクタのレンズを見つめないでください。
   強い光で目が損傷する場合があります。
- 火災や感電の原因となるため、この製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 感電の原因となるため、製品を開けたり分解しないでください。
- ランプを交換するとき、装置を冷却し、交換に関するすべての手順に従ってください。
- この製品はランプの寿命を自動的に検出します。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。
- ランプモジュールを交換した後、オンスクリーンディスプレイの「投射設定」メニューから「ランプリセット」機能をリセットしてください。
- プロジェクタの電源をオフにするとき、プロジェクタが冷却サイクルを完了したのを確認してから電源を切断してください。
- まずプロジェクタ、次に信号ソースの電源をオンにします。
- プロジェクタを操作中はレンズキャップを使用しないでください。
- ランプが製品の寿命に達すると、焼け切れてぽんという大きな音が出ます。その場合、ランプモジュールを交換するまでプロジェクタはオンになりません。ランプの交換は、「ランプを交換する」の下に一覧表示された手順に従ってください。

安全で快適にご使用いただくための注意事項

重要事項の確認 х 使用に関する注意 х 注意事項 х はじめに 1 製品の機能 1 パッケージの概要 2 プロジェクタの概要 3 プロジェクタの外観 3 コントロールパネル 4 リモコンレイアウト 5 使用の手引き 7 プロジェクタを接続する 7 プロジェクタのオン/オフを切り換える 8 プロジェクタをオンにする 8 プロジェクタの電源をオフにする 9 投影された画像を調整する 10 投影された画像の高さを調整する 10 画像サイズと距離を最適化する方法 11 距離とズームを調整してお好みの画像を 表示する方法 13 ユーザーコントロール 15 取り付けメニュー 15 16 Acer Empowering Technology オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー 17 カラー 18 イメージ 20 投射設定 22 設定 22 オーディオ 25 タイマ 25 言語 26

付録

27

iii

トラブルシューティング	27
LED およびアラーム定義の一覧	31
ランプを交換する	32
天井への取り付け	33
仕様	36
互換モード	38
規制と安全に関する通知	42

# はじめに

## 製品の機能

この製品はシングルチップ DLP<sup>®</sup> プロジェクタです。 優れた機能には、以下が含まれます。

- DLP<sup>®</sup> テクノロジ
- ネーティブ 1920 x 1080 1080p 解像度 サポートされる 4:3 / 16:9 / レターボックス縦横比
- Acer ColorBoost テクノロジでは、自然のトゥルーカラーを提供して鮮明で、 実物そっくりの画像を生成します
- 高い輝度およびコントラスト比
- 多目的表示モード(明るさ、プレゼンテーション、標準、ムービー、ダークシネマ、ゲーム、スポーツ、ユーザー)により、どんな状況下でも最適のパフォーマンスを発揮
- NTSC / PAL / SECAM 互換と HDTV (720p、1080i、1080p) のサポート
- 低い消費電力とエコ (ECO) モードで、ランプの寿命を伸ばしています
- Acer EcoProjeciton Technology では、インテリジェントな電源管理にアプローチし物理的な効率性を改善しています。
- エンパワーキーにより、Acer Empowering Technology ユーティリティ (Acer eView、eTimer、ePower Management) が呼び出され、設定を簡単に 調整可能
- HDMI<sup>™</sup> 接続を装備して HDCP をサポート
- 拡張デジタルキーストーン補正で、最適のプレゼンテーションを実現
- 多言語オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー
- 全機能リモコン
- 手動フォーカスプロジェクションレンズで最大 1.2X までズーム
- 8X デジタルズームとパンモード機能
- Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000, XP, Vista<sup>®</sup> OS 準拠



## パッケージの概要

プロジェクタには、以下に表示するアイテムが付属しています。装置に付属品が 揃っていることを確認します。 付属品が足りない場合、 直ちに販売店にご連絡くだ さい。







コンポジットビデオ ケーブル



リモコン



キャリーケース











セキュリティカード



クイックスタートガイド



VGA ケーブル



ユーザーズガイド



電池 (x2)

# **プロジェクタの外観** 前面 / 上部



#	説明	#	説明
1	喚起(排気口)	6	コントロールパネル
2	フォーカスリング	7	ズームレバー
3	ズームレンズ	8	喚起(吸気口)
4	レンズキャップ	9	スピーカー
5	リモコンレシーバー		

裏面



#	説明	#	説明
1	電源ソケット	6	S ビデオ入力コネクタ
2	USB コネクタ	7	コンポジットビデオ入力コネクタ
3	YPbPr/YcbCr 入力コネクタ	8	オーディオ入力コネクタ
4	PC アナログ信号 /HDTV/ コンポーネン トビデオ入カコネクタ (VGA 入力 )	9	RS232 コネクタ
5	HDMI コネクタ	10	Kensington <sup>™</sup> ロックポート



#	機能	説明
1	再同期	プロジェクタを入力ソースに自動的に同期化しま す。
2	メニュー	<ul> <li>「メニュー」を押すとオンスクリーンディスプレイ (OSD)メニューを起動したり、OSDメニュー操作の前のステップに戻ったり、OSDメニューを終了したりできます。</li> <li>アイテムの選択を確認してください。</li> </ul>
3	ランプ	ランプインジケータ LED。
4	電源	電源 / スタンバイ / 電源インジケータ LED。 「 <b>プロジェクタのオン / オフを切り換える</b> 」セク ションを参照してください。
5	キーストーン	画像を調整して、プロジェクタを傾けたことによっ て引き起こされた歪みを補正します (± 15 度 )。
6	ソース	アクティブソースを変更します。
7	4 つの方向選択キー	▲ ● ● を使用してアイテムを選択するか、 選択内容を調整します。
8	温度	温度インジケータ LED。
9	エンパワーキー	Acer 固有の機能 : eView、eTimer、ePower Management。



.....

注: PIP 機能が有効の際は、ズーム及びキーストーン機能は使用できません。



		144.6.1	
#	アイコン	機能	
1		赤外線送信機	プロジェクタに信号を送信します
2		フリーズ	スクリーンイメージを一時停止します。
3		非表示	ビデオをちょっとの間オフにします。 <b>「非表示」</b> を押すと
			画像は非表示になり、もう一度押すと表示されます。
4		再同期	プロジェクタを入力ソースに自動的に同期化します。
5		ソース	アクティブソースを変更します。
6	6	電源	「 <b>プロジェクタのオン / オフを切り換える</b> 」セクションを
	Ċ		山椒してください。
7		縦横比	目的の縦横比を選択します ( 自動 /4:3/16:9/ レターボック
			ス)
8		ズーム	プロジェクタのディスプレイのズームイン / ズームアウト
			を切り換えます。
9	G	エンパワーキー	Acer 固有の機能 : eView、eTimer、ePower
	C		Management。
10	-	キーストーン	画像を調整して、プロジェクタを傾けたことによって引き
	-		起こされた歪みを補正します (± 15 度 )。
11		メニュー	<ul> <li>「メニュー」を押すとオンスクリーンディスプレイ</li> </ul>
			(OSD) メニューを起動したり、OSD メニュー操作の前
			のステップに戻ったり、OSD メニューを終了したりで
			きます。
			● アイテムの選択を確認してください。

5

#	アイコン	機能	説明
12		ページ	コンピュータモードのみ。このボタンを使用して、次のま たは前のページを選択します。この機能は、USB ケーブル 経由でコンピュータに接続されているときのみ使用可能で す。
13		RGB	「 <b>RGB</b> 」を押してトゥルーカラーを最適化します。
14		輝度	「 <b>輝度</b> 」を押して画像の輝度を調整します。
15		コントラスト	「 <b>コントラスト</b> 」オプションを使用して、映像のもっとも 明るい部分と暗い部分の相違を制御します。
16		色	「 <b>色</b> 」を押して画像の色温度を調整します。
17		VGA	「 <b>VGA</b> 」を押すと、VGA コネクタにソースが変更されま す。このコネクタは、アナログ RGB、YPbPr (480p/576p/ 720p/1080i)、YCbCr (480i/576i)、RGBsync に対応してい ます。
18		コンポーネント	「 <b>コンポーネント</b> 」を押すと、コンポーネントビデオに ソースが変更されます。このコネクタは YPbPr (480p/ 576p/720p/1080p) と YCbCr (480i/576i/1080i) をサポート します。
19		S ビデオ	ソースをSビデオに変更します。
20		ビデオ	ソースをコンポジットビデオに変更します。
21		DVI	機能なし
22		HDMI™	ソースを HDMI™ に変更します。
23		消音	音量のオン / オフを切り換えます。
24		ワイヤレス	機能なし
25		キーパッド 0~9	「 <b>0~9</b> 」を押して「セキュリティ設定」にパスワードを入 力します。
26	< ` >	4 つの方向選択 キー	上、下、左、右ボタンを使用してアイテムを選択するか、 ご希望の選択を調整します。

Solution

注: PIP 機能が有効の際は、ズーム及びキーストーン機能は使用できません。



# 使用の手引き

(2

プロジェクタを接続する



#	説明	#	説明
1	電源コード	6	RS232 ケーブル
2	USB ケーブル	7	3 RCA コンポーネントケーブル
3	VGA ケーブル	8	S ビデオケーブル
4	HDMI ケーブル	9	コンポジットビデオケーブル
5	オーディオケーブルジャック / ジャック	10	オーディオケーブルジャック /RCA

注: プロジェクタがコンピュータで正常に作動するように、ディスプ レイモードのタイミングがプロジェクタに対応していることを確認 してください。 日本語

## プロジェクタのオン/オフを切り換える

## プロジェクタをオンにする

- 1 レンズキャップを取り外します(図#1)。
- 2 電源コードと信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認します。電源インジケータ LED が赤く点滅します。
- 3 コントロールパネルの「**電源**」ボタンを押してプロジェクタの電源をオンに すると、電源インジケータ LED が青く変わります。(図 #2)
- 4 ソース(コンピュータ、ノート PC、ビデオプレーヤーなど)の電源をオンに します。プロジェクタはソースを自動的に検出します。
  - スクリーンに「ロック」と「ソース」アイコンが表示される場合、プロジェクタが特定ソースタイプでロックされ、そのタイプの入力信号が検出されないことを意味します。
  - スクリーンに「信号がありません」が表示される場合、信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
  - 複数のソースに同時に接続する場合、コントロールパネルまたはリモコンの「ソース」ボタン、またはリモコンの直接ソースキーを使用して入力を切り換えます。



## プロジェクタの電源をオフにする

- 1 プロジェクタの電源をオフにするには、電源ボタンを2度押します。次のメッ セージが表示されます:「電源ボタンをもう一度押して遮断プロセスを完了し てください。」電源ボタンをもう一度押します。
- 2 プロジェクタをオフにすると LED 電源インジケータが赤く高速で点滅し、シ ステムが適切に冷却されるようにファンが約2分間作動し続けます。
- 3 電源コードが差し込まれている間、2分間のシャットダウンプロセスの間いつ でも電源ボタンを押してプロジェクタを直ちにオンにすることができます。
- 4 冷却が完了すると、LED 電源インジケータは点滅を停止し赤く点灯してスタンバイモードに入ったことを示します。
- 5 これで、電源コードを安全に抜くことができるようになりました。

    **\*告インジケータ**:
  - 「プロジェクタが過熱しています。ランプは間もなく自動的にオフになります」。
     このオンスクリーンメッセージは、プロジェクタが過熱していることを示しています。ランプが自動的にオフになると、プロジェクタは自動的に遮断し、LED 温度インジケータが赤く点灯します。最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡してください。
  - 「ファンが故障しています。ランプは間もなく自動的にオフになります」。
     このオンスクリーンメッセージは、ファンが故障していることを示しています。ランプが自動的にオフになると、プロジェクタは自動的に遮断し、LED 温度インジケータが点滅します。最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡してください。
  - B

注: プロジェクタが自動的に停止し LAMP(ランプ)インジケータが 赤く点灯した場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにご連 絡ください。

## 投影された画像を調整する

## 投影された画像の高さを調整する

プロジェクタには、画像の高さを調整するためのエレベータフットが装備されています。

画像を高くするには:

- 1 エレベータフットリリースを押します。(図 #1)
- 2 画像を目的の高さの角度に引き上げ(図 #2)、ボタンを放してエレベータフットを所定の位置に合わせます。
- 3 傾き調整ホイール (図 #3)を使用して、ディスプレイの角度を微調整します。

画像を低くするには:

- 1 エレベータフットリリースを押します。(図 #1)
- 2 画像を目的の高さの角度に引き下げ(図 #2)、ボタンを放してエレベータフットを所定の位置に合わせます。
- 3 傾き調整ホイール (図 #3)を使用して、ディスプレイの角度を微調整します。



## 画像サイズと距離を最適化する方法

プロジェクタをスクリーンから目的の距離に設置したら、以下の表を参考にして得られる最適の画像サイズを見つけてください。例:プロジェクタがスクリーンから 3m 離れている場合、74" ~ 90"のサイズの画像で優れた画像品質が得られます。



図:異なるズームとスクリーンサイズで固定された距離。

日本語

	スクリーンサイズ 上部			スクリ	上部		
望ましい 距離 (m) <a></a>		(最小ズーム)	)	(最大ズーム)			
	対角 (インチ) <b></b>	幅 (cm) x 高さ (cm)	台から画像 の上部まで (cm) <c></c>	対角 (インチ) <b></b>	幅 (cm) x 高さ (cm)	台から画像の 上部まで (cm) <c></c>	
1.5	37	82 x 46	53	45	99 x 56	65	
2	49	109 x 61	71	60	132 x 75	86	
2.5	62	137 x 77	89	75	166 x 93	108	
3	74	164 x 92	107	90	199 x 112	130	
3.5	86	191 x 108	125	105	232 x 130	151	
4	99	219 x 123	143	120	265 x 149	173	
4.5	111	246 x 138	160	135	298 x 168	194	
5	123	273 x 154	178	150	331 x 186	216	
6	148	328 x 184	214	179	397 x 224	259	
7	173	383 x 215	250	209	464 x 261	302	
8	197	437 x 246	285	239	530 x 298	346	
9	222	492 x 277	321	269	596 x 335	389	
10	247	546 x 3 07	357	299	662 x373	423	

ズーム比 : 1.2 倍



以下の表には、位置またはズームリングを調整して目的の画像サイズを表示する方法が示されています。例:60"の画像サイズを表示するには、プロジェクタをスクリーンから 2.0 m ~ 2.4 m の距離にセットし、それに従ってズームレベルを調整します。

距離とズームを調整してお好みの画像を表示する方法

日本語	
	対角(イ <a< td=""></a<>
	30

目的の画像サイズ		距離 (m)		上部 (cm)
対角(インチ) <a></a>	幅 (cm) x 高さ (cm)	最大ズーム <b></b>	最小ズーム <c></c>	台から画像の上部まで <d></d>
30	66 x 37	1.0	1.2	43
40	89 x 50	1.3	1.6	58
50	111 x 62	1.7	2.0	72
60	133 x 75	2.0	2.4	87
70	155 x 87	2.3	2.8	101
80	177 x 100	2.7	3.2	116
90	199 x 112	3.0	3.6	130
100	221 x 125	3.3	4.1	144
120	266 x 149	4.0	4.9	173
150	332 x 187	5.0	6.1	217
180	398 x 224	6.0	7.3	260
200	443 x 249	6.7	8.1	289
250	553x 311	8.4	10.1	361
300	664 x 374	10.0	***	433

ズーム比 : 1.2 倍

ユーザーコントロール

## 取り付けメニュー

インストールメニューでは、プロジェクタの取り付けと保守に関する OSD(オン スクリーンディスプレイ)が表示されます。OSD は、「信号入力がありません」と いうメッセージがスクリーンに表示されたときのみ使用してください。

メニューオプションにはスクリーンサイズと距離、フォーカス、キーストーン補正 などに対する設定や調整が含まれます。

1 コントロールパッドの[**電源**]ボタンを押してプロジェクタの電源をオンにします。

2 コントロールパッドの [メニュー]ボタンを押して、プロジェクタの取り付け と保守用の OSD を起動します。



acer	
投射モード	<b>.</b>
投射位置	RTO 🚅 🎴
メニュー位置	
自動キーストーン	
手動キーストーン	-16
リセット	押す 🕨
▲▼選択 ↓▶ 調整	MENU 終了

- 3 背景パターンはスクリーンサイズや距離、フォーカスなどの較正と位置決め設 定を調整するためのガイドとして機能します。
- 4 取り付けメニューには、次のオプションが含まれます。
  - 投影方式
  - 投影位置
  - メニューの位置
  - キーストーン設定
  - 言語設定
  - •工場出荷時設定の機能にリセットします

上下矢印キーを使用してオプションを選択し、左右矢印キーを使用して選択 されたオプション設定を調整し、右矢印キーを使用して機能設定用のサブメ ニューに入ります。メニューを終了すると、新しい設定が自動的に保存されま す。

5 いつでもメニューボタンを押してメニューを終了し、Acer ようこそスクリーンに戻ることができます。

# Acer Empowering Technology

エンパワー (e) キー C mpowering technology Empowering Key Settings I へ Acer eView Management Acer eTimer Management Acer ePower Management	Acer Empowering Key には、「Acer eView Management」、「Acer eTimer Management」、「Acer ePower Management」の Acer 固有の 3 つの機能が 組み込まれています。1 秒以上「 ②」キーを 押すと、オンスクリーンディスプレイのメイ ンメニューが起動し、その機能を変更できま す。
Acer eView Management <i>C</i> mpowering technology Acer eView Management 逆 間をき デレゼンテーショ 電 標準 ご ふ ムービー ご Dark Cinema 译 スポーツ え ユーザー	「 「 「 」を押して「Acer eView Management」 サブメニューを起動します。 「Acer eView Management」は、ディスプレ イモードを選択するためのものです。詳細は、 オンスクリーンディスプレイメニューセク ションを参照してください。
Acer eTimer Management <i>e</i> mpowering technology Acer eTimer Management 同語 単語 単語 単語 単 一 の分 ・ 一 一 の の の の の の の の の の の の の	「 <sup>©</sup> 」を押して「Acer eTimer Management」サブメニューを起動します。 「Acer eTimer 管理」では、プレゼンテーショ ン時間制御用に催促機能を用意しています。 詳細は、オンスクリーンディスプレイメ ニューセクションを参照してください。
Acer ePower Management <i>C</i> mpowering technology Acer ePower Management (金 (2004ード イオン)) (本本の) 日初シャットグウン イオフ )	「 ② 」を押して「Acer ePower Management」サブメニューを起動します。 「Acer ePower Management」には、ランプ とプロジェクタの寿命を節約するための1つ のショートカットが用意されています。詳細 は、オンスクリーンディスプレイセクション を参照してください。

## オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー

プロジェクタにはマルチリンガル OSD が装備されているため、画像を調整し、さまざまな設定を変更することができます。

OSD メニューを使用する

- OSD メニューを開くには、リモコンまたはコントロールパネルで「メニュー」 を押します。
- OSD が表示されているとき、▲ (▼) キーを使用してメインメニューのアイテムを選択します。目的のメインメニューアイテムを選択した後、● を押して機能設定用のサブメニューに入ります。
- サブメニューで調整する次のアイテムを選択し、上で説明したように調整します。
- リモコンまたはコントロールパネルの「メニュー」を押すと、画面はメイン メニューに戻ります。
- OSD を終了するには、リモコンまたはコントロールパネルで「メニュー」を 押します。OSD メニューが閉じ、プロジェクタは新しい設定を自動的に保存 します。



カラー

do	カラー			
~	画面モード			
	星の色	0		
***	释度		_	
*	コントラスト			
<i></i>	色温度		_	
	がど、 南正 詳細設定		根す	
	色管理			
	彩度		_	
9	色彩			
ABD				

画像モード	さまざまなタイプの画像に対して最適化された、多くの工場プリセッ トがあります。
	● 明るさ:明るさの最適化用。
	<ul> <li>プレゼンテーション:高い輝度で会議・プレゼンテーション用。</li> </ul>
	● 標準:共通環境用。
	<ul> <li>ムービー:高輝度または一般の映画/動画/写真再生。</li> </ul>
	● ダークシネマ:暗い映画画像用。
	● ゲーム : ゲームコンテンツ用。
	● スポーツ : スポーツ映像用。
	● ユーザー : ユーザーの設定を記憶します。
壁の色	この機能を使用して、壁に合った適切な色を選択します。白、ライト イエロー、ライトブルー、ピンク、ダークグリーンなど、いくつかの 選択肢があります。正しい画像色調を表示するために、壁の色による 色偏差を補正します。
輝度	画像の明るさを調整します。
	● ● ● を押すと画像は暗くなります。
	<ul> <li>を押すと画像は明るくなります。</li> </ul>
コントラスト	「コントラスト」は、映像のもっとも明るい部分ともっとも暗い部分 の相違を制御します。コントラストを調整すると、画像の黒と白の量 が変更されます。
	• ④を押すとコントラストが下がります。
	● ● を押すとコントラストが上がります。
色温度	色温度を調整します。 色温度を高くすると、スクリーンは冷たく見え ます。 色温度を低くすると、スクリーンは温かく見えます。
ガンマ補正	暗いシーンを表現します。ガンマ値を大きくすると、暗いシーンが明 るくなります。

詳細設定	ノイズリダクション
詳細設定 ノイズリダウション	信号のノイズ低減を調整します。「0」はノイズ低減がオフになってい
新聞家 グリリアントカラー (オフ)	ることを、「>0」はノイス低減か増加していることを息味します。
	シャーブネス
	<ul> <li>              ・             ・</li></ul>
	<ul> <li>を押すとシャープネスが上がります。</li> </ul>
	鮮明度
	拡大されたオンスクリーンカラースペクトルを生成し、強化された彩
	及を実現して明るい、具に迫った回豚を衣示します。この破肥は、)  フォルトで「オン」になっています。
	ダイナミックブラック
	この機能により暗いムービーシーンの表示が自動的に最適化され、細
	部にいたるまで鮮明な表示が得られます。
色管理	カラー R
色管理 # 00	赤い色を調整します。
a 00 R 00 27-0 00	カラーG
27-Y 500 27-M 500	緑の色を調整します。 
▲▼#R ↔ ## EED #7	カラーB
	育い色を調整します。
	カフーし
	シテンを調査します。
	フラー M  マゼンタを調整します。
	黄色を調整します。
	スキンカラー
	スキンカラーを調整します。
彩度	ビデオ画像を白黒から完全な飽和色まで調整します。
	● ● ● を押すと画像の色の量が減少します。
	● ●を押すと画像の色の量が増加します。
色彩	赤と緑の色バランスを調整します。
	● (◀)を押すと画像の緑の量が増加します。
	● (▶)を押すと画像の赤の量が増加します。
1	



. . . . -注:「彩度」、「色彩」および「ノイズリダクション」は、コンピュータモード または HDMI モードの下ではサポートされていません。

acer	r					
-						
	投射モード 投射位置		<b>1-4</b> RUTO	<b>.</b>		
*/	アスペクト比 自動キーストーン					
- 	手動キーストーン					
	重直位置					
_	周波数 トラッキング					
e						
۶						
	▲▼遊捉	▶ 3.11		MEN	9 487	

投影モード	● 前面:工場出荷時の設定です。
<b>:  </b> -	<ul> <li>背面:投下スクリーンの背後から投影できるように、画像を反転します。</li> </ul>
投影位置	
AUTO]	● 自動:画像の投影場所を自動的に調整します。
<b>.</b>	<ul> <li>デスクトップ:プロジェクタをデスクに置いているときにこの機能</li> <li>を選択します。</li> </ul>
ľ	<ul> <li>天吊り:天井取り付け投影用に画像を上下逆さまにします。</li> </ul>
アスペクト比	この機能を使用して、目的の縦横比を選択します。
4:3 16:9	<ul> <li>自動:画像を元の幅と高さ比を保ちながら、画像がネーティブの水 平または垂直画素にフィットするように最大化します。</li> </ul>
	<ul> <li>4:3: 画像はスクリーンにフィットするように拡大縮小され、4:3 比 を使用して表示されます。</li> </ul>
	<ul> <li>16:9: 画像はスクリーンの幅と高さにフィットするように拡大縮小され、16:9 比を使用して画像を表示するように調整されます。</li> </ul>
	<ul> <li>レターボックス:元の信号縦横比を維持して 1.333 倍までズームイン。</li> </ul>
自動キーストーン	垂直画像を自動的に調整します。
キーストーン	プロジェクションを傾けたことにより引き起こされた画像の歪みを調整し ます。(±15度)
	<u>adar &gt; adar &lt; adar</u>
	<注>手動キーストーン機能は、自動キーストーン設定が「オン」になっ
	ているとき使用できません。

水平位置	• ● を押すと画像は左に移動します。
	● ●を押すと画像は右に移動します。
垂直位置	• ●を押すと画像は下に移動します。
	• を押すと画像は上に移動します。
周波数	「周波数」は、コンピュータのグラフィックスカードの周波数に一致する ように、プロジェクタのリフレッシュ速度を変更します。投影された画像 に垂直のバーがちらついて表示される場合、この機能を使用して必要な調 整を行ってください。
トラッキング	プロジェクタの信号タイミングをグラフィックスカードに同期させます。 画像が不安定だったりちらつく場合、この機能を使用して補正してください。



注:「水平位置」、「垂直位置」、「周波数」および「トラッキング」機能は HDMI またはビデオモードではサポートされていません。

## 投射設定

ace	٣				
-	投射設定				
	ECOモード				
	高度				
	自動シャットダウン				
**	ランプ使用時間				
	ランプ寿命警告				
é					
0					
	▲▼ 遊択 〕	• 入力	MEN	1 <b>8</b> 7	

ECO モード	「オン」を選択するとプロジェクタのランプが暗くなり、消費電力を 抑えてランプの寿命を延ばし、騒音を低くします。「オフ」を選択 すると通常モードに戻ります。
高度	「オン」を選択して高度モードをオンにします。ファンを全速度で連 続操作することで、プロジェクタを適切な高度の冷却に保ちます。
自動シャットダウン	割り当てられた時間信号入力がないとき、プロジェクタは自動的に 停止します。(単位 : 分 )
ランプ使用時間	ランプの経過した動作時間を表示します ( 単位 : 時 )。
ランプ寿命警告	この機能を有効にすると、予想される耐用年数が切れる 30 時間前 に、ランプを交換するように注意が表示されます。
ランプ使用時間リセット	▶ ボタンを押して「はい」を選択すると、ランプの時間カウンタは0時間に戻ります。

# 設定

acer	r			
	設定			
				) 🗖
***				
<b>*</b>				
			押す	
•=				
<b>_</b> 10		, m		
	PIPHAX			
6				
явс				
	▲▼ 遵択	入力	MENU	終了

メニュー位置	ディスプレイ画面のメニューの場所を選択します。
ソースロック	ソースロックが「オフ」になると、現在の入力信号が失われるとプロ ジェクタは他の信号を検索します。ソースロックが「オン」になると、 次のチャンネルに対してリモコンの「ソース」ボタンを押す前に、現 在のソースチャンネルを「ロック」します。

日本語

クローズドキャプ	CC1、CC2、CC3、CC4(CC1 は地域の 1 次言語でキャプションを表示
ション	します)から優先するクローズドキャプションを選択します。「オフ」
	を選択すると、言語機能はオフになります。コンボジットビデオまた
	はSビデオ人力信号が選択され、そのシステムがNISCでフォーマッ
	トされている時のみ、この機能を使用でさます。  - <b>注</b> 、スクリーンのマスペクト比ちかつに訊空」ます。マスペクト比
	く ほうへりりーンのアスペット にを 4.3 に設たします。アスペット に  が「16:9」または「自動」の時、この機能は使用できません。
++-U= /	
セキュリティ	セキュリティ   このプロジェクタにけ 管理考がプロジェクタの体田を管理するため
<u>  84±997 (                                  </u>	に役に立つセキュリティ機能が用意されています。
	▶ を押すと「セキュリティ」設定が変わります。セキュリティ機能
** プロジェクタの電影がオンになる際に、毎期パスワードを開発し	
▶ 1 ··· ▲▼ 備決 () 原数 [1102] 出了	「管理者パスワード」を入力する必要があります。
	● 「オン」を選択すると、セキュリティ機能が有効になります。
	ユーザーはプロジェクタを操作するために、パスワードを入力
	する必要があります。詳細については、「ユーザーパスワード」
	セクションを参照してください。
	<ul> <li>「オフ」が選択されている場合、ユーザーはパスワードを入力せずにプロジェクタをオンにすることができます。</li> </ul>
	タイムアウト(分)
	「セキュリティ」が「オン」になると、管理者はタイムアウト機能を 設定することができます。
	● ④または ● を押してタイムアウト間隔を選択します。
	● 範囲は 10 分から 990 分までです。
	<ul> <li>設定時間が経過すると、プロジェクタはユーザーにパスワード を再入力するように求めます。</li> </ul>
	● 「タイムアウト(分)」の工場出荷時設定は「オフ」です。
	● セキュリティ機能が有効になると、プロジェクタの電源をオン
	にするとき、プロジェクタはパスワードを入力するように求め
	ます。「ユーザーパスワード」も「管理者パスワード」もこの
	ダイアログ を受け入れることができます。
	•



注: このスクリーンキャプチャ機能は 4:3 縦横比にのみ制限されます。 注: XGA モデルの場合、目的の画像を最高品質で表示するには、この機能を 使用する前に、エンドユーザーが PC 解像度を 1024 x 768 に設定することを お勧めします。 注: SVGA エデルの場合、日的の画像を是真日質でまテナるには、この機能を

注:SVGA モデルの場合、目的の画像を最高品質で表示するには、この機能を 使用する前に、エンドユーザーが PC 解像度を 800 x 600 に設定することを お勧めします。

	ユーザーパスワード
ユーザーバスワードの設定 ■LWRXワード パスワードの商品	<ul> <li>         ・ を押して「ユーザーパスワード」をセットアップまたは変更します。     </li> </ul>
パスワードは4-087までの数学を入力できます。 B-Q 入力 00803 約了	<ul> <li>数字キーを押してリモコンのパスワードを設定し、「メニュー」 を押して確認します。</li> </ul>
ユーザーバスワードの設定	● ●を押すと文字が削除されます。
パスワード設定が完了しました 優先するとキュリティモードを選択してください ● 電源コードを置した人た後に買り、パスワードホ公園です プロジェクタの電源がオンになる度に、毎日パスワードを要	<ul> <li>「パスワードの確認」が表示されたら、パスワードを入力します。</li> </ul>
家します ▲▼ 微沢 ▶ 神師 四部間 終了	<ul> <li>パスワードは、4文字から8文字の長さに設定する必要があり ます。</li> </ul>
	<ul> <li>「電源コードを差し込んだ後に限り、パスワードが必要です」を 選択すると、プロジェクタは電源コードを差し込むたびにパス ワードの入力を求めます。</li> </ul>
	<ul> <li>「プロジェクタの電源がオンになる度に、毎回パスワードを要求 します」を選択すると、プロジェクタをオンにするたびにパス ワードを入力する必要があります。</li> </ul>
	管理者パスワード
管理者バスワードの設定 RL50/529-F パスワードの##	「管理者パスワード」は、「管理者パスワードの入力」と「パスワード の入力」ダイアログボックスの両方で使用できます。
パスワードは4~8時までの数字を入力できます。 <b>〇-〇</b> 入力 (2000) 終了	<ul> <li>を押して「管理者パスワード」を変更します。</li> </ul>
	● 「管理者パスワード」の工場出荷時設定は「1234」です。
	管理者パスワードを忘れた場合、次を実行して管理者パスワードを検 索してください。
	● セキュリティカード(箱のアクセサリを確認してください)に
	印刷されている固有の6桁の「ユニバーサルパスワード」。この
	固有パスワードは、管理者パスワードが何であれいつでもプロ ジェクタが受け入れる番号です。
	<ul> <li>このセキュリティカードと番号を紛失した場合、Acer のサービ スセンターにご連絡ください。</li> </ul>
リセット	<ul> <li>ボタンを押し「はい」を選択すると、すべてのメニューの</li> </ul>
	バラメータが工場出荷時設定に戻ります。
PIP	● 「オン」を選択すると、同時に2つの画面が表示されます。
	■ 「オノ」を選択すると、機能か無効になります。
PIP ソース	🗨 および 🕟 を押して 2 次ビデオソースを選択します。 コンポ
	ジット、Sビデオまたはコンポーネント信号。
PIP 位置	ディスプレイ画面の PIP 2 次信号の場所を選択します。
PIP サイズ	ディスプレイ画面の PIP 2 次信号サイズを選択します。



**注 :** PIP 機能が有効の際は、ズーム及びキーストーン機能は使用できません。



acer	٣			
-				
	電気オン/オフ音量			
**	アラーム音量			
á				
C				
æ				
	▲▼ 遊択	▶ 入力	MENU	終了

音量	•	●を押すと音量が下がります。
	•	▶ を押すと音量が上がります。
ミュート	•	「オン」を選択すると、音量が消音になります。
	•	「オフ」を選択すると、音量が回復します。
電源オン / オフ音量	•	この機能を選択すると、プロジェクタのオン / オフを切り換 えるときの通知音量を調整できます。
アラーム音量	•	この機能を選択すると、警告通知の音量を任意に調整できま す。

タイマ



タイマの場所	•	スクリーンのタイマの場所を選択します。
タイマ開始	•	▶ を押してタイマの開始 / 停止を切り換えます。
タイマ期間	•	●または ▶ を押してタイマ期間を調整します。
タイマ音量	•	この機能を選択すると、タイマ機能が有効になったりタイム アップするときの通知音量を調整できます。
タイマー画面	•	●または●を押すと、スクリーンにタイマモードが表示
		されます。

言語

26

<u> </u>		
_	Português	
•	Polski	
	Nederlands	
<b></b>	Magyar	
	Italiano	
é	Français	
	Español	
**	Deutsch	
a46 .	Dansk	
	Čeština	
	English	
- 🎸	言語	

言語	多言語 OSD メニューを選択します。 🔺 または 文 キーを使
	用してお好みのメニュー言語を選択します。
	● ● を押して選択を確認します。

付録

## トラブルシューティング

Acer プロジェクタに問題が発生した場合、次のトラブルシューティングガイドを 参照してください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの再販売業者または サービスセンターにご連絡ください。

#### 画像の問題とソリューション

#	問題	ソリューション
1	画面に画像が表示 されない	<ul> <li>「使用の手引き」セクションで説明したように接続して ください。</li> <li>コネクタピンが曲がったり折れたりしていないことを 確認してください。</li> <li>プロジェクタランプがしっかり取り付けられているこ とをチェックしてください。「ランプを交換する」セ クションを参照してください。</li> <li>レンズキャップが取り外され、プロジェクタの電源が オンになっていることを確認してください。</li> </ul>
2	画像が一部分しか 表示されない、ま たはスクロールす るまたは正しく表 示されない (PC (Windows 95/98/ 2000/XP) の場合 )	<ul> <li>リモコンまたはコントロールパネルの「RESYNC(再同期)」を押します。</li> <li>画像が正しく表示されない場合。         <ul> <li>「マイコンピュータ」、「コントロールパネル」を順に開き、「画面」アイコンをダブルクリックします。</li> <li>「設定」タブを選択します。</li> <li>ディスプレイの解像度設定がUXGA (1600 x 1200)より低いことを確認します。</li> <li>「詳細設定」ボタンをクリックします。</li> <li>「詳細設定」ボタンをクリックします。</li> <li>「詳細設定」ボタンをクリックします。</li> <li>「詳細設定」ボタンをクリックします。</li> <li>「詳細設定」ボタンをクリックします。</li> <li>「「「「」」「、」」」、「、」」、「、」」、「、」、「、」」、「、」、「、」、</li></ul></li></ul>

3	画像が一部分しか 気されない、ま たはスクロールす るまされない(ノー ト PC の場合)	<ul> <li>リモコンまたはコントロールパネルの「RESYNC(再同期)」を押します。</li> <li>画像が正しく表示されない場合。</li> <li>アイテム 2(上)の手順に従って、コンピュータの 解像度を調整します。</li> <li>出力設定の切り換えを押します。例:[Fn]+[F4]、 Compaq [Fn]+[F4]、Dell [Fn]+[F8]、Gateway [Fn]+[F4]、IBM [Fn]+[F7]、HP [Fn]+[F4]、NEC [Fn]+[F3]、Toshiba [Fn]+[F5]</li> <li>解像度を変更するのが困難な場合、またはモニタがフ リーズする場合、プロジェクタを含めすべての機器を 再起動してください。</li> </ul>
4	ノート PC の画面 がプレゼンテー ションを表示しな い	<ul> <li>Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup>ベースのノートPCを使用している場合。一部のノートPCは、2台目のディスプレイデバイスを使用しているとき、独自の画面を非アクティブにすることがあります。それぞれ、再アクティブにするための別の方法があります。詳細については、コンピュータのマニュアルを参照してください。</li> <li>Apple<sup>®</sup> Mac<sup>®</sup> OS ベースのノートPCを使用している場合。システム設定で、「画面」を開きビデオミラーリング「オン」を選択します。</li> </ul>
5	画像が不安定また はちらつく	<ul> <li>これを補正するには「Tracking(追跡)」を調整します。</li> <li>詳細については、「画像」セクションを参照してください。</li> <li>コンピュータでディスプレイの色深度設定を変更します。</li> </ul>
6	画像に垂直のバー がちらついて表示 される	<ul> <li>「周波数」を使用して調整します。詳細については、</li> <li>「画像」セクションを参照してください。</li> <li>プロジェクタに合うように、グラフィックスカードの ディスプレイモードをチェックして再設定します。</li> </ul>
7	画像がフォーカス から外れる	<ul> <li>レンズキャップを取り外していることを確認します。</li> <li>プロジェクタレンズのフォーカスリングを調整します。</li> <li>投影画面が、プロジェクタから1.5~10.0メートルの要求される距離に入っていることを確認します。詳細については、「距離とズームを調整してお好みの画像を表示する方法」セクションを参照してください。</li> </ul>
8	「ワイドスクリー ン」DVD タイトル を表示していると き、画像が引き伸 ばされる	<ul> <li>アナモルフィックまたは 16:9 縦横比でエンコードされた DVD を表示しているとき、次の設定を調整する必要があります。</li> <li>4:3 フォーマットの DVD タイトルを再生している場合、 プロジェクタの OSD でフォーマットを 4:3 に変更して ください。</li> <li>画像がそれでも伸びる場合、縦横比を調整する必要が あります。ディスプレイフォーマットを DVD プレー ヤーで 16:9(ワイド) 縦横比にセットアップします。</li> </ul>

日本語

9	画像が小さすぎる、 または大きすぎる	<ul> <li>プロジェクタ上部のズームリングを調整します。</li> <li>プロジェクタをスクリーンに近づけるか、遠ざけます。</li> <li>リモコンまたはコントロールパネルの「MENU(メニュー)」を押します。「画像&gt; 縦横比」に移動し、別の設定を試みます。</li> </ul>
10	画像に斜めの線が 入る	<ul> <li>可能であれば、プロジェクタがスクリーンの中央にくるように配置し直します。</li> <li>両サイドが垂直になるまで、OSD またはリモコンの「Keystone(キーストーン) △ / □」を押します。</li> </ul>
11	画像が反転する	<ul> <li>OSD で「Image(イメージ)&gt; Projection(投影)」を選 択し、投影方向を調整します。</li> </ul>

## プロジェクタの問題

#	状態	ソリューション
1	プロジェクタがすべてのコント ロールに対して応答しない	可能であれば、プロジェクタの電源をオフに し、電源コードを抜いて 30 秒異常待ってから 電源を接続し直します。
2	ランプが焼き切れる、またはポ ンという音を立てる	ランプが製品の耐用年数に達すると、焼け切 れてぽんという大きな音が出ます。その場合、 ランプモジュールを交換するまでプロジェク タはオンになりません。ランプの交換は、「ラ ンプを交換する」セクションの手順に従って ください。

## OSD メッセージ

#	状態	注意を喚起するメッセージ
1	メッセージ	ファンエラー ñ システムファンが作動していません。
		ファン故障 ランプは間もなく自動的にオフになります。
		プロジェクタが過熱しています ñ プロジェクタがその推奨される 動作温度を超えたため、使用する前に冷却する必要があります。 防塵フィルタが取り付けられているかどうかも確認してくださ い。防塵フィルタが埃で詰まっている場合、それを取り除いてく ださい。詳細については、「防塵フィルタの洗浄と交換」を参照 してください。
		プロジェクタが過熱しています。 ランプは間もなく自動的にオフになります。
		ランプを交換してください ñ ランプはその最大の耐用年数に達し ようとしています。 直ちに交換の準備をしてください。
		ランプは全出力操作で耐用年数の終わりに近づいています 交換をお勧めします

日本語

30

# LED およびアラーム定義の一覧

LED メッセージ

メッセージ	ランプ LED	Temp ( 温度 )LED	電源	LED
	赤	赤	赤	青
スタンバイ (電源コードが差し込まれ ています)			V	
電源ボタンオン				V
ランプの再試行				点滅
オフにする (冷却状態)			点滅	
オフにする (冷却が完了)			V	
エラー (熱エラー)		V		V
エラー (ファンロックエラー)		点滅		V
エラー (ランプ破損)	V			V
エラー (カラーホイールエラー)	点滅			V

## ランプを交換する

ドライバーを使用してカバーからネジを取り外し、ランプを取り出します。 プロジェクタはランプの寿命を検出します。 警告メッセージ「**ランプがその耐用年** 教に近づいています。交換をお勧めします "このメッセージが表示されたら、至急 ランプを交換してください。ランプを交換する前に、プロジェクタを少なくとも 30 分間冷却してください。

著告: ランプコンポーネントが熱くなっています。ランプを交換する
 前に冷却してください。



ランプを交換するには、次の手順に従います

1 電源ボタンを押して、プロジェクタの電源をオフにします。

- 2 プロジェクタを少なくとも 30 分間冷却します。
- 3 電源 コードを取り外します。
- 4 ドライバーを使用して、カバーからねじを取り外します。(図#1)
- 5 カバーを押し上げてカバーを取り外します。
- 6 ランプモジュールを固定している3個のねじを取り外し(図#2)、ランプバー を持ち上げます(図#3)。
- 7 ランプモジュールを引き出します。(図#4)

ランプモジュールを交換するには、前の手順の逆を行います。

警告:負傷の危険度を下げるため、ランプモジュールを落としたり電 球に触れたりしないでください。電球を落とすと砕け散り、負傷の原 因となります。

## 天井への取り付け

天井取付を使用してプロジェクタを取り付ける場合、以下のステップを参照してく ださい。

1 天井のしっかりした構造の丈夫な部分に4つの穴を開け、マウントベースを 取り付けます。



**注:** ネジは別売です。お使いの天井に合わせて、適切なネジをご用意 ください。

2 適切なタイプの4本のシリンダネジを使用して天井ロッドを固定します。



3 プロジェクタのサイズに合った適切な数のネジを使用して、プロジェクタを シーリング取付ブラケットに取り付けます。



**注:**熱が適切に分散されるように、ブラケットとプロジェクタの間に 十分なスペースを開けるようにお勧めします。必要に応じて、2つの ワッシャで補強してください。

4 シーリングブラケットをシーリングロッドに取り付けます。





**注**:各モデルに合った適切なタイプのネジとワッシャは、以下の表に 一覧表示されています。ネジパックには、3 mm 径のネジが含まれて います。

モデル	ネジタイプ B		ワッシ	ヤタイプ
	直径 (mm)	長さ (mm)	大	\ <u>\</u> \
H7530/H7530D	3	25	V	V



## 仕様

以下に一覧表示する仕様は、予告なしに変更することがあります。最終仕様については、Acer が公表するマーケティング仕様を参照してください。

投影システム	DLP®
解像度	ネーティブ : 1080P (1920 x 1080)、最大 : UXGA (1600 x 1200)、WSXGA+ (1680x1050)
コンピュータの互換性	IBM PC および互換品、Apple Macintosh、iMac および VESA 標準 : SXGA, XGA, VGA, SVGA, SXGA+, WXGA, WXGA+, WSXGA+
ビデオ互換性	NTSC (3.58/4.43)、PAL (B/D/G/H/I/M/N)、SECAM (B/D/ G/K/K1/L)、HDTV (720p、1080i、1080p)、EDTV (480p、576p)、SDTV (480i、576i)
縱橫比	自動、4:3、16:9、レターボックス
表示可能な色数	10 億 7000 万色
投影レンズ	F/ 2.55 - 2.87、f = 22.41mm - 26.82mm、 1.2X 手動ズームレンズ
投影スクリーンサイズ(対角)	37" (0.94 m) - 300" (7.62 m)
投影距離	4.9' (1.5 m) - 32.9' (10.0 m)
投影比	60"@2m (1.51 - 1.83:1)
水平走査周波数	30k - 100kHz
垂直リフレッシュ走査周波数 :	50 - 85 Hz
ランプタイプ	230 W ユーザー交換式ランプ
キーストーン補正	+/- 15 度
オーディオ	内蔵スピーカー (2 W x1 出力 )
重量	3.6kg
寸法(幅 x 奥行き x 高さ)	294mm x 229mm x 95mm (11.6" x 9.02" x 3.8")
デジタルズーム	8X
電源装置	AC 入力 100 - 240 V、50 - 60 Hz
消費電力	305W ± 10%(標準モードの場合) 255W ± 10%(エコモードの場合)
	5-C ~ 35 <sup>-</sup> C
1/0 コネクタ	<ul> <li>電源ソケット X1</li> <li>XCA 3 + x1</li> </ul>
	• VGA 人力 XI
	<ul> <li>・ 35 mm オーディオジャック入力 v1</li> </ul>
	- 5.5 min オーティオファラフハル AT - BS232 3 ピン min dim ジャック X1
	<ul> <li>USB x1: リモートコンピュータコントロール田</li> </ul>
	ししし アレードコンヒュ ノコンドロール市

標準パッケージの内容



- ユーザーズガイド (CD-ROM) x1
- クイックスタートガイド x1
- セキュリティカード x1
- キャリーケース x1

\*設計と仕様は、予告なしに変更することがあります。

# 互換モード

A. VGA アナログ

1 VGA アナログ - PC 信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
VGA	640x480	60	31.5
	640x480	72	37.9
	640x480	75	37.5
	640x480	85	43.3
SVGA	800x600	56	35.1
	800x600	60	37.9
	800x600	72	48.1
	800x600	75	46.9
	800x600	85	53.7
XGA	1024x768	60	48.4
	1024x768	70	56.5
	1024x768	75	60.0
	1024x768	85	68.7
SXGA	1152x864	70	63.8
	1152x864	75	67.5
	1152x864	85	77.1
	1280x1024	60	64.0
	1280x1024	72	77.0
	1280x1024	75	80.0
	1280x1024	85	91.1
QuadVGA	1280x960	60	60.0
	1280x960	75	75.2
SXGA+	1400x1050	60	65.3
UXGA	1600x1200	60	75.00
PowerBook G4	640x480	60	31.5
PowerBook G4	640x480	66.6(67)	34.9
PowerBook G4	800x600	60	37.9
PowerBook G4	1024x768	60	48.4
PowerBook G4	1152x870	75	68.7
PowerBook G4	1280x960	75	75.2
i Mac DV(G3)	1024x768	75	60.3

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
WXGA	1280x768	60	47.8
	1280x768	75	60.3
	1280x768	85	68.6
	1280x720	60	44.8
	1280x800	60	49.6
	1440x900	60	55.9
WSXGA+	1680x1050	60	65.3
	1366x768	60	47.7
	1920x1080	60	67.50
	1024x600	60	37.3

2 VGA アナログ - 拡張ワイドタイミング

3 VGA アナログ ñ コンポーネント信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
480i	720x480	59.94(29.97)	15.7
576i	720x576	50(25)	15.6
480p	720x480	59.94	31.5
576p	720x576	50	31.3
720p	1280x720	60	45.0
720p	1280x720	50	37.5
1080i	1920x1080	60(30)	33.8
1080i	1920x1080	50(25)	28.1
1080p	1920x1080	60	67.5
1080p	1920x1080	50	56.3

## B. HDMI デジタル

1 HDMI - PC 信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
VGA	640x480	60	31.5
	640x480	72	37.9
	640x480	75	37.5
	640x480	85	43.3
SVGA	800x600	56	35.1
	800x600	60	37.9
	800x600	72	48.1
	800x600	75	46.9
	800x600	85	53.7

XGA	1024x768	60	48.4
	1024x768	70	56.5
	1024x768	75	60.0
	1024x768	85	68.7
SXGA	1152x864	70	63.8
	1152x864	75	67.5
	1152x864	85	77.1
	1280x1024	60	64.0
	1280x1024	72	77.0
	1280x1024	75	80.0
	1280x1024	85	91.1
QuadVGA	1280x960	60	60.0
	1280x960	75	75.2
SXGA+	1400x1050	60	65.3
UXGA	1600x1200	60	75.00
PowerBook G4	640x480	60	31.5
PowerBook G4	640x480	66.6(67)	34.9
PowerBook G4	800x600	60	37.9
PowerBook G4	1024x768	60	48.4
PowerBook G4	1152x870	75	68.7
PowerBook G4	1280x960	75	75.2
i Mac DV(G3)	1024x768	75	60.3

#### 2 HDMI - 拡張ワイドタイミング

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
WXGA	1280x768	60	47.8
	1280x768	75	60.3
	1280x768	85	68.6
	1280x720	60	44.8
	1280x800	60	49.6
	1440x900	60	55.9
WSXGA+	1680x1050	60	65.3
	1366x768	60	47.7
	1920x1080	60	67.50
	1024x600	60	37.3

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
480i	720x480(1440x480)	59.94(29.97)	15.7
480p	720x480	59.94	31.5
576i	720x576(1440x576)	50(25)	15.6
576p	720x576	50	31.3
720p	1280x720	60	45.0
720p	1280x720	50	37.5
1080i	1920x1080	60(30)	33.8
1080i	1920x1080	50(25)	28.1
1080p	1920x1080	60	67.5
1080p	1920x1080	50	56.3
グラフィック	水平走査周波数 :	30k - 1	00kHz
ソースモニタの 範囲制限	垂直走査周波数:	50-8	85Hz
	最大ピクセルレート	170	MHz

#### FCC 通知

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に 準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性の ある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを 生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指 示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性がありま す。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はあり ません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、 本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方 法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。

#### 通知:シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置に対する接続はすべて、FCC 規制に準拠するために、シール ドされたケーブルを使用して行う必要があります。

#### 通知:周辺機器

Class B 制限への準拠を認定された周辺機器 (入出カデバイス、端末、プリンタなど)のみが本機器に接続できます。認定されていない周辺機器で操作すると、ラジ オやテレビの受信に障害がおよぶ可能性があります。

#### 注意

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認され ていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合 があります。

#### 操作条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。 操作は次の 2 つの条件に規制され ます : (1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受 信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

#### 通知:カナダのユーザー

この Class B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

## Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

# Canada — Low-power license-exempt radio communication devices (RSS-210)

- a 一般情報 操作は次の2つの条件に規制されます: 1.電波障害を起こさないこと、 2.誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に 対して正常に動作すること。
- b 2.4 GHz帯域での操作 認可されたサービスへの電波障害を防ぐために、本デバイスは屋内で操 作するように意図され、屋外での取り付けには使用許可が必要です。

## 欧州連合諸国に対する適合宣言

Acer はここに、このプロジェクタシリーズが指令 1999/5/EC の基本要件およびそ の他の関連条項に準拠していることを宣言します。

ロシアの規制認証への準拠



**ME61** 

無線装置の規制通知



**注** : 以下の規制情報は、ワイヤレス LAN と Bluetooth の両方または そのいずれかを搭載したモデル用です。

## 全般

本製品は、ワイヤレス使用を承認された国または地域の無線周波数および安全基準 に準拠しています。設定によっては、本製品には(ワイヤレス LAN と Bluetooth モジュールの両方またはそのいずれかなどの)ワイヤレス無線デバイスが含まれる こともあれば含まれないこともあります。以下の情報は、かかるデバイスを搭載し た製品用です。

## 欧州連合 (EU)

次の整合規格への準拠によって認証された R&TTE 指令 1999/5/EC:

- 条項 3.1(a) ヘルスと安全
  - EN60950-1:2001 + A11:2004
  - EN50371:2002
- 条項 3.1(b) EMC
  - EN301 489-1 V1.6.1
  - EN301 489-3 V1.4.1 (非 bluetooth ワイヤレスキーボードマウス セットに適用可能)
  - EN301 489-17 V1.2.1
- 条項 3.2 スペクトルの使用
  - EN300 440-2 V1.1.2 (非 bluetooth ワイヤレスキーボードマウス セットに適用可能)
  - EN300 328 V1.7.1
  - EN301 893 V1.4.1 (5GHz 高性能 RLAN に適用可能)

### 適用可能な国のリスト

2004 年 5 月現在での欧州連合の加盟国は、ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイ ン、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、オーストリア、ポルト ガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーラン ド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタです。欧 州連合の国々だけでなく、ノルウェー、スイス、アイスランドおよびリヒテンシュタインでも 使用は許可されています。欧州連合の国々だけでなく、ノルウェー、スイス、アイスランドお よびリヒテンシュタインでも使用は許可されています。本デバイスは使用する国の規制と制約 に厳密に従って使用される必要があります。詳細については、使用する国の地方自治体にお問 い合わせください。



#### Acer America Corporation

333 West San Carlos St., San Jose CA 95110, U. S. A. Tel : 254-298-4000 Fax : 254-298-4147 www.acer.com



## Federal Communications Commission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer / Importer is responsible for this declaration:

Product:	DLP Projector
Model Number:	M1P0816
Machine Type:	H7530/H7530D series
Name of Responsible Party:	Acer America Corporation
Address of Responsible Party:	333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 U. S. A.
Contact Person:	Acer Representative
Phone No.:	254-298-4000
Fax No.:	254-298-4147



Acer Incorporated 8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih Taipei Hsien 221, Taiwan

#### **Declaration of Conformity**

#### We,

Acer Incorporated 8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih, Taipei Hsien 221, Taiwan

Contact Person: Mr. Easy Lai Tel: 886-2-8691-3089 Fax: 886-2-8691-3120 E-mail: easy lai@acer.com.tw

Hereby declare that:

Product:	DLP Projector
Trade Name:	Acer
Model Number:	M1P0816
Machine Type:	H7530/H7530D series

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

#### EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

-. EN55022: 2006, AS/NZS CISPR22: 2006, Class B

- EN51022. 2000, ASIA23 CISF K22. 2000, EN55024: 1998 + A1: 2001 + A2:2003 EN61000-3-2: 2006, Class A EN61000-3-3: 1995 + A1: 2001+A2: 2005

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

-. EN60950-1: 2001 + A11: 2004

Council Decision 98/482/EC (CTR21) for pan- European single terminal connection to the Public Switched Telephone Network (PSTN).

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment

The standards listed below are applied to the product if built with WLAN module or wireless keyboard and mouse.

R&TTE Directive 1999/5/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

• Article 3.1(a) Health and Safety

- -. EN60950-1:2001 + A11:2004 -. EN50371:2002
- Article 3.1(b) EMC
  - -. EN301 489-1 V1.6.1 -. EN301 489-17 V1.2.1
- Article 3.2 Spectrum Usages
  - -, EN300 328 V1.7.1

-. EN301 893 V1.4.1 (Applicable to 5GHz high performance RLAN)

Year to begin affixing CE marking 2009.

Easy Lai

Easy Lai /Manager Regulation Center, Acer Inc.